

登録コード	SSE17500	開講年度	2026				
授業題目	先端バイオテクノロジーゼミ					担当教員	小笠原 慎治
英文授業名	Advanced Biotechnology					副担当	
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	・不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 4 SSカリ・理学						
	【研究科共通】深い専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力				⇔	最先端のバイオテクノロジーに対する自らの思考や妥当性を論理的に説明できるようになる。	
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学						
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち、その妥当性を理論的に説明し、議論する能力				⇔	最先端のバイオテクノロジーに対する自らの思考や妥当性を論理的に説明できるようになる。	
(2)授業の概要	数人のグループを組み、最先端のバイオテクノロジーについての論文等を各グループで選定およびプレゼンし、それに対して討論およびディベートを行う。						
(3)授業のキーワード	遺伝子組換え、ゲノム編集、ゲノム合成、細胞、オルガノイド、ウイルス、タンパク質、核酸、バイオ医薬品、人工生命						
(4)授業計画	1. グループ決め、テーマ決め 2. グループワーク 3. プレゼン、討論、ディベート						
(5)成績評価の方法	レポートや参加度により評価する。						
(6)成績評価の基準	毎回自分の考えを積極的に発言できれば「合格水準にある」、さらに他の受講生と活発な議論ができれば「やや上にある」、さらに反論を即時理解し的確な反論ができれば「かなり上にある」、さらに反対意見の相手を説得できれば「卓越している」と評価する。						
(7)事前事後学習の内容	プレゼンテーションの準備、ディベートのための作戦会議						
(8)履修上の注意	グループワークをを行うため最低2グループを作る受講者数に満たない場合は内容を変更することがある。講義時間外に行うプレゼンテーションの準備、ディベートのための作戦会議に膨大な時間を要する。						
(9)質問,相談への対応	随時対応						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						